

栄養療法における診断チェックのヒント：その2



鼻からいきます！

鼻の中にポリープがある？

アレルギーに加えて、サリチル酸に過敏な体質だと考えられます。

アスピリン（消炎鎮痛剤）【ちなみにアスピリンは、ピリンと言う文字がはいていますがピリン系の薬剤ではありませんので・・・】は服用してはいけません。

アスピリンは、サリチル酸が含まれています。（正式名は、アセチルサリチル酸）

食品添加物も極力避けた方が良いでしょう。

何故なら、食品添加物の多くにサリチル酸が含まれています。

のどや、鼻の毛細血管が膨張している？

たいていは、アルコールの飲み過ぎです。

飲んでいないのであれば、胃液が不足している可能性があります。

さらに、顔の皮膚が紅潮していたり（特に額や喉の辺りで目立つ）、また結構大きなニキビ状の突起がいくつも出来ていれば、完全に「胃酸不足」に可能性が強いです。

いわゆる「酒渣」と言われる症状です。

顔や背中に出来ているニキビの原因

砂糖、精製食品、加工食品のとり過ぎです。

さらに「亜鉛」や「必須脂肪酸」が不足しています。

重症の場合は、アレルギーに関わって来ます。（アトピーとか・・・）

25歳以上で、そのような症状に悩まされていれば・・・

例外なく、食塩アレルギーです。（食卓塩をやめて下さい）

年配の方で、顔の皮膚がやや黄色・・・

お分かりですね・・・「黄疸」の可能性が高いです。

やや、黄色っぽいくらいなら・・・

ビタミンB12の不足が考えられます。胃液が不足して吸収が上手く出来ていません。

ビタミンB12は、年齢が進むと余計に吸収不足になります。

一番良い治療法は、ビタミンB12を筋肉注射する事です。

次に「舌」を出してみましょう。

滑らかな部分も、荒れた部分もある。地図の等高線の様にも見える。

ヒビやミゾも縦横に走っている。

ほとんどが、**ビタミンB群の欠乏**です。補えば、すぐキレイになります。

では、「口」

唇や口腔の潰瘍が次から次へと出来る？

食品アレルギーを疑って見ましょう。

扁桃腺が肥大していたり、頻繁に腫れるのも「食品アレルギー」の可能性あります。

では、その下の「首」

良く、リンパ節が腫れる？

これも、食品アレルギーが怪しい。

「肩」にいけます

肩から腕にかけて傾斜している？押すと、柔らかくて痛みが伴う？

滑液包炎の可能性が「大」です。

症状は、体の横から腕を上げる（ジャケットを着るときのような動作）と痛みがあり、腕を上げにくくなります。

これは、ビタミンB12の欠乏で起こると言われています。

ビタミンB12の注射で改善できます。

経口の場合は、かなりの量を飲む事になります。

次に「指先」

ツメが割れたり、裂けたりしている？

胃液が不足している可能性が大きい。カルシウムや亜鉛の不足も考えられるが、まずは胃液のチェックです。

ツメに「白い斑点」だらけ？

完全に「亜鉛」の不足です。毛髪や、血中の「亜鉛」が正常値であっても、亜鉛を十分補充してあげる事で、「白い斑点」は確実に消えます。

指先の皮膚が裂けやすいのも、「亜鉛不足」が考えられます。

次回は、指先の関節から始めます。